

令和6年度 第3次三田市スポーツ推進基本計画の進捗状況概要

基本方針1 スポーツでまちに「にぎわい」を！

【成果指標】ノルディック・ウォーキングイベント等への参加者数

R7年度の取り組み等	現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
【文化スポーツ課】 市内10か所のウォーキングコース等を活用し、ノルディック・ウォーキングの体験会を定期的に開催し普及啓発を図っていく。また、ノルディック・ウォーキングフェスタ等のイベントを機会にも普及啓発を図り、体を動かすきっかけや自然、文化に触れるきっかけとしても取り組んでいく。この他、2027年開催予定のWMG 関西オープン競技の種目としての普及啓発も図っていく。	180人	517人	574人	1,100人

【成果指標】スポーツ情報等のSNSでの発信回数

R7年度の取り組み等	現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
【文化スポーツ課】 ノルディック・ウォーキングやウォーキングコースの周知啓発を行い、あわせて魅力や情報発信を図っていく。また、スポーツ以外のコンテンツとの連携も模索し、より有効的な情報発信の充実に努める。	-	11回	22回	50回

基本方針2 スポーツで「夢」と「輝き」を！

【成果指標】週1回以上運動・スポーツをしている人の割合

R7年度の取り組み	現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
【文化スポーツ課】 ノルディック・ウォーキングの体験会やミニチャレンジデー等も活用し、日ごろから運動やスポーツする機会が図られるとともに健康意識の意欲向上も図りつつ機会の充実を図っていく。 ※R5・R6の数値は、参考数値であり、例年実施している市民意識調査の数値であって、調査数や回答数に違いあり。計画策定時 (R3) に実施した、52.1%が直近の数値。	52.1%	44.3%	46.3%	70%

【成果指標】 市民スポーツ教室への子どもの参加者数

R7年度の取り組み
<p>【文化スポーツ課】 スポーツ協会による教室などにより、身近にスポーツを感じることができ運動やスポーツをする機会提供を図っていく。R5ではすでに目標値に達していたが、R6は少し減少したため定着した参加が見込めるよう引き続き、継続的に機会提供を図っていく。</p>

現状 (R3)	R5	R6
42人	139人	128人

目標 (R9)
130人

【成果指標】 アスリートとの交流会の開催数

R7年度の取り組み
<p>【文化スポーツ課】 スポーツ団体と協力してスポーツ「夢」プロジェクトをはじめとしたアスリートとの交流の機会を図り、情報を発信していく。また、「兵庫プレイバース」等をはじめとする地域で活動する身近なプロスポーツ団体との交流を図っていく。</p>

現状 (R3)	R5	R6
0回	3回	3回

目標 (R9)
5回

基本方針3 スポーツで誰もがつながり「幸せ」を!

【成果指標】 運動・スポーツをすることが好きと答える子どもの割合

R7年度の取り組み
<p>【文化スポーツ課】 スポーツ協会やスポーツクラブ等において、身近にスポーツをすることができるよう機会提供の推進を図っていくとともに、スポーツクラブの活動状況など随時更新を行い、情報発信を行っていく。</p> <p>【学校教育課】 部活動指導員による指導体制の充実を図るとともに、学校部活動の地域移行に向けた動きを推進する。</p>

現状 (R3)	R5	R6
<小5> 89%	<小5> 88%	<小5> 91%
<中2> 83%	<中2> 84%	<中2> 83%

目標 (R9)
<小5> 93%
<中2> 88%

【成果指標】 障害者と健常者がスポーツをともにするイベントの実施回数

R7 年度の取り組み
<p>【文化スポーツ課】 ファミリースポーツカーニバル&市民チャレンジデーをはじめとするイベント等への参加、体験機会の提供を図っていく。</p> <p>【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として、障害者スポーツ体験コーナーの設置を検討している。</p>

現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
0 回	2 回	3 回	5 回

基本方針 4 次世代につなぐ新たなスポーツコミュニティを！

【成果指標】 地域のスポーツ活動をサポートする指導者数

R7 年度の取り組み
<p>【文化スポーツ課】 地域に密着したスポーツ指導者やコーディネーターとしての役割を担えるよう、指導者の育成や指導者研修など行う。また、スポーツ指導者の育成と活用に向け、その方策等を検討し、スポーツ指導者の登録制度等を整備し、地域人材の確保を図っていく。</p>

現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
731 人	843 人	842 人	1,000 人

【成果指標】 既存スポーツ団体の法人化数

R7 年度の取り組み
<p>【文化スポーツ課】 スポーツ協会やスポーツクラブ 21 による活動を支援するほか、組織間の役割分担や再編など、地域スポーツ活動団体等の連携・体制づくりを検討する。</p>

現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
3 団体	3 団体	3 団体	5 団体

基本方針 5 安全安心快適で持続可能なスポーツ環境を!

【成果指標】 駒ヶ谷運動公園、城山公園のスポーツ施設利用件数

R7 年度の取り組み	現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
<p>【文化スポーツ課】 施設利用向上に向け、担当課や指定管理者と連携を図り、利用件数の増加を推進していく。また、施設利用者の満足度が向上するようスポーツ関連団体との連携等も図り、よりよいサービスの提供や利用者向上に努める。</p> <p>【管理課】 指定管理者と連携を図り、利用者の満足度を向上させる。</p>	36,299 件	42,616 件	37,305 件	60,000 件

【成果指標】 スポーツ施設利用者満足度

R7 年度の取り組み	現状 (R3)	R5	R6	目標 (R9)
<p>【文化スポーツ課】 すでに目標を達成しているが引き続き、施設利用向上に向け、担当課や指定管理者と連携を図り、施設利用者の満足度が向上するようスポーツ関連団体とも連携等も図り、よりよいサービスの提供や利用者向上に努める。</p> <p>【管理課】 指定管理者と連携を図り、利用者の満足度を向上させる。</p>	53.2%	87.6%	96.6%	70%

具体的な施策	具体的な施策の内容	令和7年度の取り組み等	成果指標	担当課	R5	R6	目標(R9)	備考
【基本方針1】 スポーツでまちに「にぎわい」を！								
◆さんだの里山を巡るノルディック・ウォーキング	<p>①市内の豊かな自然や文化に触れながら、誰もが気軽に取り組めるスポーツとして「ノルディック・ウォーキング」をはじめとするウォーキングを推奨します。また市内10か所のウォーキングコースを活用した市民の健康づくりを進めます。</p> <p>②三田の特性・魅力を生かしたスポーツイベントとして「ノルディック・ウォーキング・フェスタ」を継続して実施するとともに、2027年のWMG関西オープン競技種目として開催し市の魅力発信につなげます。</p>	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>①② 市内10か所のウォーキングコース等を活用し、ノルディック・ウォーキングの体験会を定期的に開催し普及啓発を図っていく。また、ノルディック・ウォーキングフェスタ等のイベントを機会にも普及啓発を図り、体を動かすきっかけや自然、文化に触れるきっかけとしても取り組んでいく。この他、20027年開催予定のWMG関西オープン競技の種目としての普及啓発も図っていく。</p>	ノルディック・ウォーキングイベント等への参加者数	文化スポーツ課	517人	574人	1,100人	R5.6数値＝ノルディック・ウォーキングフェスタ参加者数・ノルディック・ウォーキング体験会等の参加者数
◆スポーツイベントや交流会を通じた三田の魅力発信	「ノルディック・ウォーキング」の解説動画や市内のウォーキングコースの紹介動画、さらに自然探索等のスポーツ以外のコンテンツと組み合わせた動画を制作し、より多くの人が見る機会を増やせるよう、SNSで情報発信します。また、動画制作の主体は行政だけでなく、市民が撮影したコンテンツがSNS上で共有できる仕組みを検討し、情報発信の充実を図ります。	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>ノルディック・ウォーキングやウォーキングコースの周知啓発を行い、あわせて魅力や情報発信を図っていく。また、スポーツ以外のコンテンツとの連携も模索し、より有効的な情報発信の充実に努める。</p>	スポーツ情報等のSNSでの発信回数	文化スポーツ課	11回	22回	50回	R5.6数値＝ノルディック・ウォーキングフェスタ開催案内・ノルディック・ウォーキング体験会等の開催案内回数

具体的な施策	具体的な施策の内容	令和7年度の取り組み等	成果指標	担当課	R5	R6	目標(R9)	備考
--------	-----------	-------------	------	-----	----	----	--------	----

【基本方針2】 スポーツで「夢」と「輝き」を！

◆スポーツを体感できる機会づくり	①年齢、障害の有無など属性に関係なく、誰でもいっしょに参加できるスポーツ大会や講習会、スポーツ教室などを開催し、スポーツを楽しむことができる機会をつくります。	【文化スポーツ課】 ノルディック・ウォーキングの体験会やミニチャレンジデー等も活用し、日ごろから運動やスポーツする機会が図られるとともに健康意識の意欲向上も図りつつ機会の充実を図っていく。	週1回以上運動・スポーツをしている人の割合	文化スポーツ課	44.3%	46.3%	70%	R5.6の数値は、参考数値であり、例年実施している市民意識調査の数値であって、調査数や回答数に違いあり。計画策定時に実施した直近の数値は、52.1%(R3)。
	②市は、スポーツを「する」楽しさを広め、子どもから高齢者、障害のある人の参加意欲を高める取り組みを行います。	【文化スポーツ課】 スポーツ協会による教室などにより、身近にスポーツを感じることができ運動やスポーツをする機会提供を図っていく。	「市民スポーツ教室」への子どもの参加者数	文化スポーツ課	139人	128人	130人	R5では、すでに目標値に達しているが、R6は少し減少したため、定着した参加が見込めるよう引き続き、継続的に機会提供を図っていく。
◆レベルの高い競技会等の開催と交流の機会づくり ◆スポーツ観戦の推進	①市は、スポーツ団体と協力してスポーツ「夢」プロジェクトやドリームサッカーなど市民とアスリートとの交流の機会づくりを行い、SNSや動画配信を利用し情報を発信します。 ②市は、プロのスポーツ大会等の開催支援を行います。また、地域で活動する「兵庫レイバーズ」等をはじめとするスポーツクラブとの交流を通じて、身近なスポーツ観戦の機会づくりや市民との交流機会を創出します。	【文化スポーツ課】 スポーツ団体と協力してスポーツ「夢」プロジェクトをはじめとしたアスリートとの交流の機会を図り、情報を発信していく。また、「兵庫レイバーズ」等をはじめとする地域で活動する身近なプロスポーツ団体との交流を図っていく。	アスリートとの交流会の開催数	文化スポーツ課	3回	3回	5回	R5は、ファミリースポーツカーニバル&市民チャレンジデーにて、兵庫レイバーズによる体験会と三田市出身のプロサッカー選手等によるサッカー教室を実施し、日本サッカー協会の協力により夢プロジェクト事業として、元オリンピック選手（水泳＝源選手）を招いてのトークなども実施。R6は、R5同様に実施したほか、日本サッカー協会の協力により夢プロジェクト事業として、元プロサッカー選手（大竹七未選手）を招いてのトークなど実施。

【基本方針3】 スポーツで誰もがつながり「幸せ」を！

◆学校と地域の連携強化	学校やスポーツ関連団体が互いに連携を図り、コロナ禍で低下した子どもの体力の向上、健康・体力づくりを進め、学校と地域が積極的に関わる機会を創出します。例えば、運動会などで学校と地域がともにスポーツに親しむ機会の定着を図ります。	【文化スポーツ課】 スポーツ協会やスポーツクラブ等において、身近にスポーツをすることができるよう機会提供の推進を図っていくとともに、スポーツクラブの活動状況など随時更新を行い、情報発信を行っていく。 【学校教育課】 部活動指導員による指導体制の充実を図るとともに、学校部活動の地域移行に向けた動きを推進する。	「運動・スポーツをすることが好き」と答える子どもの割合	文化スポーツ課 学校教育課	小5 88% 中2 84%	小5 91% 中2 83%	小5 93% 中2 88%	
◆障害者スポーツ体験イベントの実施	障害のある人のスポーツイベントへの市民参加を促進します。また市民に障害者スポーツ体験の機会を提供します。	【文化スポーツ課】 ファミリースポーツカーニバル&市民チャレンジデーをはじめとするイベント等への参加、体験機会の提供を図っていく。 【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として、障害者スポーツ体験コーナーの設置を検討している。	障害者と健常者がスポーツをともにするイベントの実施回数	文化スポーツ課 障害福祉課	2回	3回	5回	R6は、三田国際マスターズマラソンにおいて、障害者（車いす走者等）も参加できる部門（ファンランの部）を設けて、機会提供を図ったほか、ファミリースポーツカーニバル&市民チャレンジデーにおいて、障害者スポーツの体験機会を提供した。また、三田さくら物語ノルディックウォーキングフェスタにおいても、車いすでの参加者を受け入れ、障害者スポーツの推進を図った。

具体的な施策	具体的な施策の内容	令和7年度の取り組み等	成果指標	担当課	R5	R6	目標(R9)	備考
--------	-----------	-------------	------	-----	----	----	--------	----

【基本方針4】 次世代につながる新たなスポーツコミュニティを！

◆公認スポーツ指導者の育成(JSP0 公認スポーツ指導者資格)や指導者研修 ◆スポーツ指導者の登録	①市と三田市スポーツ協会は、地域に密着したスポーツ指導者やコーディネーターとしての役割を担えるよう、指導者の育成や指導者研修などを行います。 ②スポーツ指導者の育成と活用に向けた新たなスキームを検討して、スポーツ指導者登録制度を整備し、地域人材の確保を図ります。	【文化スポーツ課】 地域に密着したスポーツ指導者やコーディネーターとしての役割を担えるよう、指導者の育成や指導者研修などを行う。また、スポーツ指導者の育成と活用に向け、その方策等を検討し、スポーツ指導者の登録制度等を整備し、地域人材の確保を図っていく。	地域のスポーツ活動をサポートする指導者数	文化スポーツ課	843人	842人	1,000人	※数値は、各種目協会が定める公認指導者または公認審判員の数値を含む。
◆スポーツ団体の活動支援・連携強化	三田市スポーツ協会やスポーツクラブ21によるスポーツ大会の開催などの活動を支援するとともに、組織間の役割分担や再編など、地域のスポーツ活動を担う団体の連携・体制づくりを進めます。	【文化スポーツ課】 スポーツ協会やスポーツクラブ21による活動を支援するほか、組織間の役割分担や再編など、地域スポーツ活動団体等の連携・体制づくりを検討する。	既存スポーツ団体の法人化数	文化スポーツ課	3団体	3団体	5団体	※既存法人団体 ・三田ラグビーソサエティ ・三田心道会館スポーツ少年団育成母集団 ・スポーツクラブ21富士

【基本方針5】 安全安心快適で持続可能なスポーツ環境を！

◆スポーツ施設の適切な管理運営の実施	公共スポーツ施設では、多様化する市民ニーズに対応する施設運営及び施設整備を行うとともに、広域連携なども視野に生涯スポーツに寄与するスポーツイベント・教室等の企画・運営を行います。スポーツ関連団体や事業者、行政等で構成する公民連携によるさらなる向上したサービス提供を行います。また、魅力ある大会等を誘致するとともに集客力を高め、財源の確保を目指します。さらに、持続可能な施設運営のための、利用者負担について検討を行います。	【文化スポーツ課】 施設利用向上に向け、担当課や指定管理者と連携を図り、利用件数の増加を推進していく。また、満足度においては、すでに目標を達成しているが引き続き、施設利用向上に向け、担当課や指定管理者と連携を図り、施設利用者の満足度が向上するようスポーツ関連団体とも連携等も図り、よりよいサービスの提供や利用者向上に努める。	駒ヶ谷運動公園、城山公園のスポーツ施設利用件数	文化スポーツ課管理課	42,616件	37,305件	60,000件	R6施設利用件数内訳 ・駒ヶ谷運動公園 29,778件 ・城山公園 7,527件
		【管理課】 指定管理者と連携を図り、利用者の満足度を向上させる。	スポーツ施設利用者満足度	文化スポーツ課管理課	87.6%	96.6%	70%	公園の清掃状況について ・城山公園の満足度：100.0% ・駒ヶ谷運動公園の満足度：100.0% ・中央公園の満足度：95.7% ・三田谷公園の満足度：95.2% ・下青野公園の満足度：90.0% 公園の清掃の満足度＝上記満足度÷5＝96.2% 公園内の安全性について ・城山公園の満足度：100.0% ・駒ヶ谷運動公園の満足度：92.3% ・中央公園の満足度：93.5% ・三田谷公園の満足度：98.8% ・下青野公園の満足度：100.0% 公園の安全性の満足度＝上記満足度÷5＝96.9% 全公園の満足度＝公園の清掃の満足度+公園の安全性の満足度÷2＝96.6%

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

【基本方針1】 スポーツでまちに「にぎわい」を！

1. さんだの資源を生かした魅力あるスポーツの推進

1	自然や魅力資源を活用したスポーツのきっかけづくり	①市は、ジョギングやサイクリング、登山、ハイキング、キャンプなど、三田の豊かな自然とふれあいながら楽しめるアウトドアスポーツを推進します。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 県立有馬富士公園や野外活動センターなどで四季折々の豊かな自然の中、キャンプを楽しみ、自然に包まれる時間を過ごすことが出来る施設を整えている。	【文化スポーツ課】 ・豊かな自然環境や文化などの魅力資源を生かしたスポーツ推進を図るとともに、これらを生かしたスポーツツーリズムの展開など魅力発信につなげる。 ・ノルディック・ウォーキングの普及促進を図り、自然環境の良さを再認識機会ととらえ、スポーツツーリズムの推進を図る。
		②北部の山地や県立有馬富士公園、千丈寺湖、武庫川などのウォーキング・サイクリングコースを整備して、誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及に努めます。	文化スポーツ課 まちのブランド観光課	【文化スポーツ課】 兵庫県実施の北摂里山サイクルプロジェクトとの連携を考えていたが、検討が行えなかった。 【まちのブランド観光課】 サイクルツーリズムの推進を通じて、地域活性化につなげることを目的とした「ひょうご北摂里山ライド2024」の開催を通じて誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及に努めた。	【文化スポーツ課】 庁内の関連部署とも連携し、北摂里山サイクルプロジェクトをいかした連携が図られるよう、サイクリングコース活用の検討を行う。 【まちのブランド観光課】 「ひょうご北摂里山ライド2025」の開催を通じて誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及に努める。
		③山や川などの自然やゴルフ場の開放などの魅力資源を活用して、自然とふれあいながらスポーツを始めるきっかけづくりを行います。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 県立有馬富士公園において、自然を楽しみながらノルディック・ウォーキングフェスタを実施。	【文化スポーツ課】 引き続き、県立有馬富士公園において、自然を楽しみながらノルディック・ウォーキングフェスタを実施するとともに、ゴルフ場でスポーツができる環境を検討する。
2	さんだの里山を巡るノルディック・ウォーキング	①市内の豊かな自然や文化に触れながら、誰もが気軽に楽しめるスポーツとして「ノルディック・ウォーキング」をはじめとするウォーキングを推奨します。また市内10か所のウォーキングコースを活用した市民の健康づくりを進めます。 ②三田の特性・魅力を生かしたスポーツイベントとして「ノルディック・ウォーキング・フェスタ」を継続して実施するとともに、2027年のWMG関西オープン競技種目として開催し市の魅力発信につなげます。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 ①② 令和6年度は、3月に春のイベント（三田さくら物語ノルディックウォーキングフェスタ）を武庫川ウォーキングコースを活用して実施。参加者190人。秋の9月には、県立有馬富士公園特設コースにて、健脚コースとファミリーコースを設定し実施。健脚コース⇒163人、ファミリーコース⇒111人の参加があった。この他、WMGの普及啓発にあわせノルディック・ウォーキングの普及推進を図るため、ノルディック・ウォーキング体験会を不定期（9回開催・110人参加）で実施した。	【文化スポーツ課】 ①② 2027年開催予定のWMG関西オープン競技の周知啓発の推進をはじめ引き続き、春と秋のイベントを実施するほか、体験会等を随時行うなど、市民への普及推進、健康づくりを図っていく。 R7.10 WMGコース（県立有馬富士公園）にて、ノルディック・ウォーキングフェスタを開催予定。体験会は、不定期で実施予定。

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
3	<p>自然環境を活用したアウトドアスポーツ(山、森、川、湖)と都会的資源のアウトドアスポーツの推進(道路、公園)</p> <p>①自然環境と都会的資源を活用したアウトドアスポーツを推進します。例えば「三田国際マスターズマラソン」や「ノルディック・ウォーキング・フェスタ」など、四季に合わせたスポーツイベントを三田の豊かな自然等を活用したスポーツツーリズムとして展開し、本市の魅力発信につなげます。また、都会的資源の道路(歩道)や公園でのウォーキング等の健康づくりを進めます。</p>	文化スポーツ課 まちのブランド観光課 健康増進課	<p>【文化スポーツ課】 三田国際マスターズマラソンは、ハーフ2,789名、ファンラン637名の参加申込があった。また、大会会場の郷の音ホール駐車場にて、にぎわいの創出を行うなど大会を盛り上げた。この他、さんだノルディック・ウォーキングフェスタ2024を実施。274名(有馬富士健脚コース(約4.7km)163名・ファミリーコース(約2.3km)111名)の参加者があった。</p> <p>【まちのブランド観光課】 さんだまち博2024を通して、地域資源を活用した登山やゴルフ場でのノルディック・ウォーキング、カヌー・SUP体験などの観光体験プログラムを実施し、本市の魅力発信につなげた。</p> <p>【健康増進課】 健康推進員活動におけるウォーキング教室や健康教育にて、多様な市民が参加できる運動の機会を提供した。また、健康アプリサービスによるウォーキング活動の普及を図った。</p>	<p>【文化スポーツ課】 季節ごとのイベント等と連携し、ウォーキングコースを活用したノルディック・ウォーキングの体験会などを行い、市民への普及推進、健康づくりを図っていく。また、マスターズマラソンについても、令和7年度の開催に向け準備を進める。R7.10 WMGコース(県立有馬富士公園)にて、ノルディック・ウォーキングフェスタ開催予定。</p> <p>【まちのブランド観光課】 引き続き、さんだまち博を通して三田ならではの地域資源を活用したアウトドアスポーツ等の観光体験プログラムを実施し、本市の魅力発信につなげていく。</p> <p>【健康増進課】 健康アプリサービス(R7まで)や健康推進員活動等において、住民のニーズに応じ気軽に取り組める事業を検討していく。</p>
4	<p>さんだの持つ資源を活用した交流人口の増加</p> <p>①都市近郊の資源やその他の地域資源を組み合わせ、スポーツで三田の魅力を発信します。三田の魅力を楽しめるサイクル等ツーリズムに取り組むことで、交流人口の増加を進めます。</p> <p>②三田の魅力ある自然を活用した広域的な北摂サイクリングロードなどを近隣市とともに普及啓発に努めます。</p>	文化スポーツ課 まちのブランド観光課	<p>【文化スポーツ課】 兵庫県実施の北摂里山サイクルプロジェクトとの連携を考えていたが、検討が行えなかった。</p> <p>【まちのブランド観光課】 サイクルツーリズムの推進を通じて、地域活性化につなげることを目的とした「ひょうご北摂里山ライド2024」の開催やさんだレンタサイクルの利用促進を通じて、交流人口の増加を図った。</p>	<p>【文化スポーツ課】 庁内の関連部署とも連携し、北摂里山サイクルプロジェクトをいかした連携が図られるよう、サイクリングコース活用の検討を行う。</p> <p>【まちのブランド観光課】 令和7年度も「ひょうご北摂里山ライド2025」の開催やさんだレンタサイクルの利用促進を通じて、交流人口の増加を図る。</p>

2. 誰もが気軽に使えるスポーツ空間の提供

5	<p>各世代の志向にあった種目を気軽に組み組める機会の提供</p> <p>①市は、子どもから高齢者まで、運動遊びから競技スポーツ、生涯スポーツなどの各年代の志向にあったスポーツに取り組めるよう、各世代別スポーツ教室等を実施します。</p>	文化スポーツ課	<p>【文化スポーツ課】 スポーツ協会において市民スポーツ教室を実施したほか、ニュースポーツを中心とした派遣型スポーツスクールを用意し、地域サークル団体や老人会など様々な団体での利用があった。令和6年度では、市民スポーツ教室は、のべ1,026人、派遣型スポーツスクールは、974人の利用があった。</p>	<p>【文化スポーツ課】 引き続き、市民スポーツ教室の実施や派遣型スポーツスクールを提供するなど各世代に応じたスポーツに親しむ機会の提供や身近にスポーツができる環境づくりを推進する。</p>
---	---	---------	--	---

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
6 スポーツにおけるバリアの解消	①市は、スポーツ実施に際して障害者等の支援サポートの仕組みづくりを進めます。また、スポーツ施設等のバリアフリー化（段差の解消、手すりの設置、サイン標識の設置等）やウォーキングコース等のサイン設置等を進め、子どもから高齢者、障害のある方にも利用しやすいスポーツ環境づくりを進めます。	文化スポーツ課 管理課 障害福祉課	【文化スポーツ課】 障害者（車いす）でも参加ができるよう、マスターズマラソンにおいてファンランの部を実施した他、さんだファミリースポーツカーニバルでは、障害者の参加はもとより、障害者スポーツの体験や障害者団体による出店などスポーツ環境づくりを行った。また、三田さくら物語ノルディック・ウォーキングにおいて、車いすでの参加を受け入れた。 【管理課】 施設の新設及び改修時は、都市公園の移動円滑化整備ガイドラインに基づき整備を進めている。 【障害福祉課】 市ホームページにて市内施設のバリアフリーに関する情報を掲載した。	【文化スポーツ課】 引き続き、障害者（車いす）でも参加ができる、マスターズマラソンにおいてファンランの部を実施するなど、障害者が参加しやすい環境を推進する。また、指導者も含め、支援サポートの仕組みを検討していく。 【管理課】 施設の新設及び改修時は都市公園の移動円滑化整備ガイドラインに基づき整備を進め、施設の改善を図っていく。 【障害福祉課】 引き続き取り組んでいく。

3. スポーツを媒体としたさんだらしさの情報発信

7 スポーツを媒体とした観光、文化、食でまちのにぎわいづくり	①市の広報誌やホームページ、SNSに加え、マスメディアなど多様な情報媒体を活用し、スポーツ大会や教室など、スポーツ団体等の活動に関する情報を積極的に発信し、より多くの市民がスポーツを「する」「みる」「かんじる」「ささえ」きっかけづくりにつなげます。	文化スポーツ課 広報広聴課	【文化スポーツ課】 スポーツ大会や教室などの情報を随時、提供を行った。 【広報広聴課】 スポーツ大会や教室などの募集や開催の様子を、広報誌やSNS(LINE・Facebookなど)を活用して発信した。	【文化スポーツ課】 引き続き、情報を発信するとともに発信の手法などを改良検討していく。 【広報広聴課】 引き続き既存の媒体で情報発信を行っていく。
7	②スポーツ、観光、文化等の各担当部局が連携し、スポーツイベントとまち歩きを合わせたイベントや、地産地消イベントを同時開催するなど、スポーツを契機として、三田の魅力発信とまちのにぎわいづくりにつなげます。	文化スポーツ課 まちのブランド観光課 農業振興課	【文化スポーツ課】 ノルディック・ウォーキングの三田さくら物語やマスターズマラソンにおけるサンタプロジェクトでの連携等は行えた。 【まちのブランド観光課】 「さんだ桜まつり2025」の一環として、周遊型の謎解きイベントや観光ガイドとともに歴史・桜スポットを歩く「さくらと歴史をめぐるツアー」などの企画を実施し、三田の魅力発信とまちのにぎわいづくりにつなげた。 【農業振興課】 マスターズマラソンで母子茶・やまびこみそ・ヤマフクモチを参加賞として配布し、地産地消の推進が行えた。	【文化スポーツ課】 引き続き、季節ごとのイベント等と連携を図るとともに、市の魅力発信を通じてまちのにぎわいづくりを推進する。 【まちのブランド観光課】 引き続き、各担当部局や観光協会と連携しながら、市の魅力発信を通じてまちのにぎわいづくりを推進する。 【農業振興課】 引き続き、他部署と連携し、地産地消の推進する。
8	①市内のスポーツイベントや交流会をはじめ、様々な機会を通じて、地域でのスポーツ活動の内容や、地域で活躍する人材などを広く発信し、共有します。 ②「ノルディック・ウォーキング」の解説動画や市内のウォーキングコースの紹介動画、さらに自然探索等のスポーツ以外のコンテンツと組み合わせた動画を制作し、より多くの人が見る機会を増やせるよう、SNSで情報発信します。また、動画制作の主体は行政だけでなく、市民が撮影したコンテンツがSNS上で共有できる仕組みを検討し、情報発信の充実を図ります。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 ① 市ホームページや市政記者クラブに積極的にスポーツに関するイベントや取組進捗等の情報を提供した。 ② ノルディック・ウォーキングの作成動画のリニューアル等も含め、見直しなどの検討が必要であり、摂南大学の学生と連携した取り組みができないか検討を行った。	【文化スポーツ課】 ① 引き続き、積極的に情報提供を行い、情報発信を行っていく。 ② ノルディック・ウォーキングの解説動画等を再構築できるように学生とも連携した取り組みを検討し、周知啓発の強化を図っていく。

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

【基本方針2】 スポーツで「夢」と「輝き」を!

1. 競技スポーツの推進

9	レベルの高い競技会等の開催と交流の機会づくり	<p>①市は、プロスポーツや大学生、高校生等のレベルの高い競技会や大会などの開催の誘致を積極的に進めます。</p> <p>②市は、スポーツ団体と協力してスポーツ「夢」プロジェクトやドリームサッカーなど市民とアスリートとの交流の機会づくりを行い、SNSや動画配信を利用し情報を発信します。</p>	文化スポーツ課	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>①三田出身のプロサッカー選手等による教室などを実施した。</p> <p>②日本サッカー協会の協力により「夢プロジェクト」事業を実施。元サッカー選手（大竹七未選手）を招き、トークなど実施。</p>	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>①プロスポーツなどレベルの高い大会や教室など開催を進めていく。</p> <p>②交流の機会提供を行うなかで、その情報発信なども強化していく。</p>
10	アスリートの育成支援	<p>①市と三田市スポーツ協会は、スポーツ選手のレベルアップを図るため、市内の各種スポーツ団体が連携してアスリートの育成支援に取り組みます。</p> <p>②三田市スポーツ協会と連携し、育成プログラムの取り組みなどを支援し、ジュニア選手の発掘・育成を目指します。</p>	文化スポーツ課	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>①②初心者向けスポーツ教室の実施（11教室）。スポーツ協会加盟種目協会に事業補助を行い、育成の強化や選手の発掘、スポーツに親しむ機会として実施。</p>	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>①②初心者向けの教室やアスリートの育成強化、ジュニア選手の発掘など育成ができるよう支援を行う。</p>
11	スポーツ活動の推進	<p>①各スポーツ関連団体との連携を図るとともに「兵庫ブレイバース」や女子野球チーム「兵庫ブルーサンダーズ」また「兵庫ストークス」などの地域で活躍するスポーツクラブ等を地域で支えることにより市民全体のスポーツに対する意識の醸成を図ります。</p> <p>②市は、スポーツに関わる人材と地域における連携を進め、講習会やスポーツ教室を開催するなど、アスリートがもつスポーツ技術や地域の人材などが、地域のスポーツ活動に活かされる好循環を創出します。</p>	文化スポーツ課	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>①プロスポーツ競技大会の会場確保など支援等を行った。また、パートナー協定を締結している兵庫ブレイバースと、定期的に双方の活動に対する意見交換など実施した。</p> <p>②スポーツ推進審議会の委員に、市のスポーツアドバイザー（元プロサッカー選手）を委嘱を行っている。</p>	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>①②パートナー協定のもとスポーツ交流などの推進を図り、必要に応じて、スポーツアドバイザーに指導助言を求めより効果的に実施していく。</p>

2. スポーツ観戦の機会づくり

12	「みる」から「する」スポーツへの環境づくり	①市は、スポーツ観戦等でスポーツに関心をもった人が「みる」から「する」スポーツへの取り組みを始めやすいように、情報提供やイベント等の実施を通じて支援を行います。	文化スポーツ課	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>スポーツ協会による市民スポーツ教室や市民チャレンジデー（ミニチャレンジデー）など、スポーツ・運動を取り組み始める機会提供を図った。</p>	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>引き続き、スポーツ教室や市民チャレンジデー（ミニチャレンジデー）等の機会提供を図るとともに、情報提供も積極的に行っていく。</p>
13	スポーツ観戦の推進	①市は、プロのスポーツ大会等の開催支援を行います。また、地域で活動する「兵庫ブレイバース」等をはじめとするスポーツクラブとの交流を通じて、身近なスポーツ観戦の機会づくりや市民との交流機会を創出します。	文化スポーツ課	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>プロスポーツ競技大会の会場確保などの支援を行った。また、パートナー協定を締結している兵庫ブレイバースと、定期的に双方の活動に対する意見交換など実施した。</p>	<p>【文化スポーツ課】</p> <p>パートナー協定に基づきスポーツ交流などの推進を図るとともに、身近なスポーツ観戦の機会提供を双方で推進を図っていく。</p>

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

3. スポーツを体感する

14	スポーツを体感できる機会づくり	①年齢、障害の有無など属性に関係なく、誰でもいっしょに参加できるスポーツ大会や講習会、スポーツ教室などを開催し、スポーツを楽しむことができる機会をつくります。 ②市は、スポーツを「する」楽しさを広め、子どもから高齢者、障害のある人の参加意欲を高める取り組みを行います。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 ①② さんだファミリースポーツカーニバル&市民チャレンジデーでは、年齢、障害に関係なく誰もが参加できる機会を提供。また、三田国際マスターズマラソンでは、ファンランの部門を設けて、障害者（車イス）でも参加できる機会を提供したほか、スポーツ教室などを通して、子どもから高齢者までスポーツする環境を提供。	【文化スポーツ課】 ①② 引き続き、イベントや教室を通じて、誰もが一緒に楽しくスポーツができる機会を提供していくほか、する楽しさを広めるとともに参加意欲の向上を図るため、既存イベントのより良い周知努め、より参加しやすい工夫等を行う。
15	福祉とレジャーを組み合わせ合わせたイベント等の実施	①年齢、障害の有無などに関わらず誰もがスポーツやレジャーに親しみ、楽しむことができる環境をつくる。例えば「障害者スポーツ×福祉」「高齢者スポーツ×福祉」といった福祉とスポーツ・レジャーを組み合わせ合わせたプログラムを検討します。	文化スポーツ課 障害福祉課	【文化スポーツ課】 スポーツイベント等を通じて、誰もが参加できる環境を提供。 【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として、障害者スポーツ体験コーナーを設置し、誰でも参加できるイベントを実施した。	【文化スポーツ課】 引き続き、スポーツイベント等を通じて誰もが参加しやすい機会を提供するとともに、レジャーとの連携方策なども検討を行っていく。 【障害福祉課】 引き続き、障害者週間啓発イベントの一環として、障害者スポーツ体験コーナーの設置する。

4. スポーツ推進に関わる人材の育成・活用

16	スポーツを支える担い手の育成・活用	①三田市スポーツ協会をはじめ、スポーツ推進委員やスポーツクラブ21などの地域スポーツ活動を推進する団体等でのスポーツを支える担い手育成の充実を図ります。また研修会を活用し、多様なスポーツニーズに対応できるよう、技術向上や自己啓発を支援します。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 各協会や個々での指導者育成等、担い手の確保を行っていただいている。	【文化スポーツ課】 各協会等の指導者育成のほか、部活動の地域移行に鑑み、指導者向けの講習会等を行うなどの支援を行っていく。
17	イベントボランティア等の育成	スポーツ大会等の運営やスポーツ組織を支える人材や支援者の育成を進めます。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 これまでは、イベントボランティア等の育成は、行っていない。	【文化スポーツ課】 マスターズマラソンでもボランティアの高齢化が進んでおり、ボランティア育成、特に若者の参画が必要と思われる。大学との連携や関係団体の意見や協力も得ながら育成に努めていく。

【基本方針3】 スポーツで誰もがつながり「幸せ」を！

1. 子どものスポーツ

18	スポーツを通じたコミュニケーションの機会づくり	①市は、幼児から小学校までの子どもの発育発達特性や成長に合わせた、各種スポーツ教室での指導やイベントなどスポーツ機会の充実を図ります。また、家族、子ども同士や保護者同士の交流の機会も促進し、コロナ禍によるコミュニケーション不足の解消を図ります。	文化スポーツ課 学校教育課	【文化スポーツ課】 スポーツ教室での指導やスポーツの機会を提供。 【学校教育課】 運動会等の学校行事を通して、生徒・保護者・地域の連携を図った。	【文化スポーツ課】 スポーツ教室等を通じて、指導やスポーツの機会提供を継続して行っていく。 【学校教育課】 運動会等の学校行事を通して、生徒・保護者・地域の連携を図っていく。
----	-------------------------	--	------------------	---	--

	具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
19	子どもたちの興味がわく目的志向に合わせたスポーツやイベントの開催	野山や神社の境内を駆け回って遊んだ「鬼ごっこ」や「チャンバラごっこ」をスポーツ施設等で行う現代的なスポーツとしてプログラムの開発を進めます。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 検討等行えなかった。	【文化スポーツ課】 鬼ごっこなど、昔的な遊びを既存のスポーツイベント等と一体的に実施できるよう検討を行う。
20	子どもたちの運動遊び「場」の提供	①市と地域で子どもたちのニーズにあった、自由に運動遊びができる魅力的な遊び場の提供に努めます。	文化スポーツ課 管理課	【文化スポーツ課】 さんだウォーキングマップにて、公園などの紹介を行っている。 【管理課】 公園の遊具点検等を適切に行った。	【文化スポーツ課】 継続して公園などの周知を行うとともに、機会あるごとにイベント等の際も周知を図っていく。 【管理課】 公園の遊具点検等を今後も適切に行っていく。
21	学校と地域の連携強化	①学校やスポーツ関連団体が互いに連携を図り、コロナ禍で低下した子どもの体力の向上、健康・体力づくりを進め、学校と地域が積極的に関わる機会を創出します。例えば、運動会などで学校と地域がともにスポーツに親しむ機会の定着を図ります。	文化スポーツ課 教育研修所	【文化スポーツ課】 スポーツクラブ21をはじめ、スポーツ協会加盟種目協会の各種教室や大会などを通じて、子どもの心身の育成や体力向上に努めた。 【教育研修所】 民間スポーツ施設より専門指導員を体力・運動能力アップサポーターとして派遣し、運動を楽しみながら運動能力の向上に努めた。 水泳授業民間施設利用委託事業として、民間施設にて専門指導員による水泳授業を8校で実施した。	【文化スポーツ課】 関連団体との連携強化をし、スポーツに親しむ機会の定着を進める。 【教育研修所】 民間スポーツ施設からのサポーター派遣を継続する。 水泳授業民間施設利用委託事業を小学校14校を対象として実施する。
		②子どもの体幹を育てる「キッピー体操」の普及・活用など、日常生活における体力向上の取り組みを進めます。	教育研修所	【教育研修所】 学校によっては、朝の時間等を実施している。1人1台端末でキッピー体操を再生できるように設定し、利用しやすい環境を整えている。	【教育研修所】 いつでも体操に親しむことができるよう、1人1台端末でキッピー体操を再生できることの周知に努める。

2. 若者のスポーツ

22	興味がわくスポーツ体験イベント等の支援	①若者の目的志向にあったスポーツ体験等のイベントを若者自らが企画開催する支援を行います。	文化スポーツ課 移住定住促進課	【文化スポーツ課】 検討等行えなかった。 【移住定住促進課】 これまで取り組み実績なし。	【文化スポーツ課】 大学生等と協働し、スポーツイベントの企画や実施に向けた支援や実施における手法など検討する。 【移住定住促進課】 スポーツ体験等について、若者からの意見を聞き取り、志向の把握に努める。
23	若者志向の都市型スポーツの機会づくり(アーバンスポーツなど)	①民間施設等の活用、また既存施設の整備等を含めアーバンスポーツが体験できる場の創出を推進します。BMX、スケートボード、ボルタリングなどの若者が取り組みやすいスポーツを通じて運動の機会づくりを進めます。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 検討等行えなかった。	【文化スポーツ課】 既存施設等の活用及び整備やまちづくりの再生事業等も踏まえ、アーバンスポーツが体験できる場の検討を行う。

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

3. ミドル・シニアのスポーツ

24	ミドル・シニア層の目的志向にあった運動・スポーツの推進	①市と三田市スポーツ協会は、還暦野球やウォーキング、サッカー等のアクティブなミドル・シニアの目的志向に合わせ、いつまでもスポーツが楽しめるよう、無理なく参加できる競技スポーツの普及を図ります。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 スポーツ教室を中心にスポーツの機会提供を図った。	【文化スポーツ課】 引き続き、スポーツ教室を中心にスポーツの機会提供を図るとともに、目的志向にあった楽しめるスポーツの推進を図っていく。
	②美容から健康まで幅広い目的に対応し、ミドル・シニア向けのトレーニングジムなどのプログラムやスポーツ講座等の開催など、参加しやすいスポーツの機会や場を提供します。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 スポーツ教室を中心にスポーツの機会提供を図った。	【文化スポーツ課】 引き続き、スポーツ教室を中心にスポーツの機会提供を図るとともに、指定管理者実施のトレーニングジムなどのプログラム利用促進も行っていく。	
	③「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」の予防・改善に向けた取り組みを行うとともに生活習慣病予防などに運動・スポーツのメリットを啓発します。また、公園で高齢者が気軽に健康づくりができる健康遊具の設置を進めます。	健康増進課 文化スポーツ課 建設課	【健康増進課】 市政出前講座やイベントを中心に、ロコモティブシンドロームの予防について啓発を実施した。 【文化スポーツ課】 スポーツ教室やノルディック・ウォーキングなどスポーツの機会提供を図った。 【建設課】 実績なし。	【健康増進課】 健康教育やイベントでの啓発に努めるとともに、既存事業も活用し、正しい知識の普及と運動などの実践を促す取り組みに努める。 【文化スポーツ課】 引き続き、スポーツ教室やノルディック・ウォーキングの推進を図り、スポーツ・運動をする機会提供を行う。 【建設課】 遊具更新時に地元からの要望があれば健康遊具に更新を行う。	
25	運動・スポーツを通じた交流の機会づくり	①高齢者の介護予防と交流を目的とした「いきいき百歳体操」などの地域での継続した取り組みが広がるように啓発・支援を行います。また、コロナ禍のような集まることができない状況でも、自宅で実施できるよう工夫を進めます。	高齢者支援課	【高齢者支援課】 ・令和6年度末現在50グループが各地域でいきいき百歳体操を実施している。 ・各地域でいきいき百歳体操の体験会を実施し、新規グループの立ち上げ支援を行い、5グループの新規立ち上げにつながった。 ・各地域包括支援センターが講話や情報提供等を行い、定期的に支援を行った。またフレイル予防教室として、専門職の派遣を54団体に125講座、延べ1843名に実施した。	【高齢者支援課】 ・「いきいき百歳体操」の取り組みを地域で推進するため、いきいき百歳体操体験会を各地域で行い、新規グループ立ち上げにつなげていく。 ・引き続きフレイル予防教室や体力測定を推進する。 ・各地域包括支援センターが定期的に講話や情報提供等を行うことで参加者のモチベーションアップにつなげ、継続参加ができるよう促していく。また代表者同士の交流会も実施する。
	②スポーツクラブ21の定期活動に参加するスポーツ愛好者(競技協会未登録者)を対象とした種目別のネットワークづくりを目指します。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 ネットワークの構築までには至っていないが、スポーツクラブ21においてクラブミーティングを実施し、相互で連携や支援できる方策等の検討を行った。	【文化スポーツ課】 スポーツクラブ21とも連携し、種目別ネットワークづくりに向けた研究検討を行う。	

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

4. 障害者スポーツ

26	障害者がスポーツできる環境づくり、情報発信	①障害のある人のスポーツ活動を支える障害者スポーツ協会設立を支援するとともに公認障がい者スポーツ指導者やスポーツボランティアの育成・活用を目指します。	文化スポーツ課 障害福祉課	【文化スポーツ課】 具体的な取り組みはできなかったが、市民団体において協会設立に向けた取り組みが進んでおり、体験会の周知などのサポートを行った。 【障害福祉課】 具体的な取り組みはできなかった。	【文化スポーツ課】 協会設立に向けては、現在取り組みを進めている団体とも連携し、できる範囲のなかで支援を行っていく。また、あわせて障害者スポーツの指導者やボランティアの育成についても検討を行う。 【障害福祉課】 必要に応じてスポーツ関係部局と連携していく。
		②障害のある人が気軽にスポーツ施設を利用したり、スポーツスクールや大会等を開催できるスポーツの環境づくりを進めます。	文化スポーツ課 障害福祉課	【文化スポーツ課】 水泳教室やさんだファミリースポーツカーニバル&市民チャレンジデー、マスターズマラソンファンラン部門において、スポーツができる環境を提供。 【障害福祉課】 市ホームページにて市内施設のバリアフリーに関する情報を掲載した。	【文化スポーツ課】 引き続き、スポーツができる環境の提供を継続するとともに、スポーツ施設時の利用料減免など施設等も気軽に利用できる環境づくりを推進する。 【障害福祉課】 引き続き取り組んでいく。
		③障害のある人同士の関りやボランティア、地域の住民などとの交流機会の充実を図ります。	障害福祉課	【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として、障害者同士や障害者と市民が交流できるイベントを実施した。	【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として、障害者同士や障害者と市民が交流できるイベントの実施を検討している。
		④障害者スポーツの国、県大会等の情報取得や参加促進を進めます。また優秀な成績を収めた選手、団体への奨励を行います。	文化スポーツ課 障害福祉課	【文化スポーツ課】 全国大会等へ出場の際は、激励メッセージの送付や報告会等を行うなど、意欲向上につなげている。 【障害福祉課】 のじぎくスポーツ大会の参加者募集等の選手へのサポートを行った。	【文化スポーツ課】 引き続き、継続的に実施するとともに選手、団体の情報把握に努める。 【障害福祉課】 引き続き取り組んでいく。
27	障害者スポーツ体験イベントの実施	①障害のある人のスポーツイベントへの市民参加を促進します。また市民に障害者スポーツ体験の機会を提供します。	文化スポーツ課 障害福祉課	【文化スポーツ課】 さんだファミリースポーツカーニバル&市民チャレンジデーやマスターズマラソンファンラン部門など参加意欲の向上を図った。 【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として障害者スポーツ体験会を実施した。	【文化スポーツ課】 引き続き、事業を継続するとともに、障害者スポーツの体験機会の提供促進も図っていく。 【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として障害者スポーツ体験会の実施を検討している。
再掲 15	福祉とレジャーを組み合わせ合わせたイベント等の実施	年齢、障害の有無などに関わらず誰もがスポーツやレジャーに親しみ、楽しむことができる環境をつくる。例えば「障害者スポーツ×福祉」「高齢者スポーツ×福祉」といった福祉とスポーツ・レジャーを組み合わせ合わせたプログラムを検討します。	文化スポーツ課 障害福祉課	【文化スポーツ課】 スポーツイベント等を通じて、誰もが参加できる環境を提供。 【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として、障害者スポーツ体験コーナーを設置し、誰でも参加できるイベントを実施した。	【文化スポーツ課】 引き続き、スポーツイベント等を通じて誰もが参加しやすい機会を提供するとともに、レジャーとの連携方策なども検討を行っていく。 【障害福祉課】 障害者週間啓発イベントの一環として、障害者スポーツ体験コーナーの設置を検討している。

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

【基本方針4】 次世代につなぐ新たなスポーツコミュニティを！

1. スポーツによる地域活性化を担うスポーツ振興組織の検討

28	地域スポーツを振興する組織づくり	①スポーツ大会等を「みる」ことで市民に夢や感動を与えることができるよう、レベルの高い競技スポーツを招致することによって公民連携による地域のスポーツ振興組織の形成を進めます。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】市内への招致には課題等もあり今後も検討を要するが、ヴィッセル神戸（サッカー）などの市民応援デー等の周知などを行う連携を図っている。	【文化スポーツ課】引き続き、「みる」スポーツの推進を図るとともに、部活動地域移行や各団体の組織強化等を踏まえた新たなスポーツを振興する組織形成の研究や検討を行う。
----	------------------	--	---------	--	---

2. 学校部活動の地域移行に向けての取り組み

29	学校部活動への指導者派遣及び中学生が参加しやすいスポーツ環境の整備	公民連携による地域のスポーツ振興組織で三田市スポーツ協会やスポーツ推進委員、スポーツクラブ21をはじめとするスポーツ関係団体と連携しながら、研修会などを通して指導者の育成を進めるとともに、地域の人材や民間の指導者等を積極的に活用できる仕組みを検討します。	文化スポーツ課 地域クラブ推進課	【文化スポーツ課】具体的な検討等を行えなかったが、部活動地域移行におけるこれからの地域クラブのあり方などの研修を行った。	【地域クラブ推進課】指導者向け研修会やハラスメント研修会を行うなど指導者のスキル向上を図っていく。また、指導者への支援を行うことで、誰もが参加しやすい地域クラブの設置に取り組んでいく。
30	学校部活動と地域スポーツ活動の連携強化	①中学校部活動の地域移行に向けて学校教育、社会体育等の関係団体で協議会を立ち上げ、慎重に協議を行いながら地域移行を進めます。 ②学校やスポーツ関連団体が互いに連携を図り、コロナ禍で低下した子どもの体力の向上、健康・体力づくりを進め、学校と地域が積極的に関わる機会を創出します。【再掲21】	文化スポーツ課 地域クラブ推進課	①【文化スポーツ課】すでに立ち上がっている部活動地域移行における推進委員会の意見等を参考に、剣道協会や空手道連盟による地域クラブがスタートした。 【学校教育課】年3回の推進委員会を開催し、学校部活動の地域移行に向けた取り組みを推進した。 ②【文化スポーツ課】スポーツクラブ21をはじめ、スポーツ協会加盟の種目協会の各種教室や大会などを通じて、子どもの心身の育成や体力向上に努めた。 【学校教育課】スポーツ協会加盟の種目協会の各種教室や大会などを通じて、生徒はスポーツ活動の機会を得た。	①【地域クラブ推進課】年3回の推進委員会を開催予定。助言を得ながら地域展開を推進し、受入れ団体の設置促進に取り組んでいく。 ②【文化スポーツ課】関連団体との連携強化をし、スポーツに親しむ機会の定着を進める。 【地域クラブ推進課】関連団体との連携を図り、地域の中でのスポーツ活動の機会確保に努める。

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

3. 地域スポーツ団体等による連携強化

31	地域スポーツ活動を通じたまちづくり	①スポーツクラブ21を中心に、他のスポーツ関連団体とも連携し、初心者子どもたちも気軽に参加できるスポーツ機会の充実や、スポーツを通じた多世代の交流による仲間づくりを進めます。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 スポーツクラブ21の事業を通じて地域内関連団体と連携し多世代交流を実施している。	【文化スポーツ課】 スポーツクラブ21をはじめとする地域のスポーツ関連団体等が連携して、多世代交流事業やイベントの実施などスポーツをする機会の充実を図っていく。
	スポーツ団体の活動支援・連携強化	①三田市スポーツ協会やスポーツクラブ21によるスポーツ大会の開催などの活動を支援するとともに、組織間の役割分担や再編など、地域のスポーツ活動を担う団体の連携・体制づくりを進めます。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 横断的な連携は行っていない。	【文化スポーツ課】 新たなスポーツを振興する組織形成の検討とあわせて、スポーツ活動を担う団体の連携や体制づくり、組織強化の推進を図っていく。
32		①スポーツクラブ21のクラブ間交流を促進し、子どもから高齢者まで地域住民同士のふれあいの場を提供します。	文化スポーツ課 健康増進課	【文化スポーツ課】 昨年に出た課題等の掘り起こしをクラブ間で話し合いを行い各クラブの現状把握や課題解決への方策などの検討を行った。 【健康増進課】 健康推進員活動等を通じて、運動を含めた地域住民の健康づくり活動を支援した。	【文化スポーツ課】 具体的な方策はまだ、見いだせていないが、クラブミーティングの結果を踏まえ今後の方向性等を探っていく。また、必要に応じて学識者による研修会などアドバイスをもらう機会を図っていく。 【健康増進課】 健康推進員活動等を通じて、運動を含めた地域住民の健康づくり活動を支援する。また、今後の健康推進員制度のあり方について検討が必要。

4. 人的資源のマネジメント

33	公認スポーツ指導者の育成(JSP0公認スポーツ指導者資格)や指導者研修	①市と三田市スポーツ協会は、地域に密着したスポーツ指導者やコーディネーターとしての役割を担えるよう、指導者の育成や指導者研修などを行います。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 指導者向け研修会及び部活動地域移行におけるこれからの地域クラブのあり方などの研修を行った。	【文化スポーツ課】 部活動地域移行が本格化することから、指導者向け研修会やハラスメント研修会を行うなど指導者のスキル向上を図っていく。
34	スポーツ指導者の登録	①スポーツ指導者の育成と活用に向けた新たなスキームを検討して、スポーツ指導者登録制度を整備し、地域人材の確保を図ります。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 具体的な検討等は行えなかったが、部活動の地域移行に伴う指導者のマッチング方法などの検討を始めた。	【文化スポーツ課】 部活動地域移行が本格化することから、指導者確保も鑑み、公募による指導者マッチングを行い、地域クラブ等の支援を行っていく。

具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
--------	-----------	-----	-------------------------------------	-------------------

【基本方針5】安全安心快適で持続可能なスポーツ環境を！

1. 持続可能な管理運営及びマネジメント

35	スポーツ施設の適切な管理運営の実施	<p>①公共スポーツ施設では、多様化する市民ニーズに対応する施設運営及び施設整備を行うとともに、広域連携なども視野に生涯スポーツに寄与するスポーツイベント・教室等の企画・運営を行います。スポーツ関連団体や事業者、行政等で構成する公民連携によるさらなる向上したサービス提供を行います。また、魅力ある大会等を誘致するとともに集客力を高め、財源の確保を目指します。さらに、持続可能な施設運営のための、利用者負担について検討を行います。</p> <p>②公民連携による地域のスポーツ振興組織による新たなスポーツマネジメントの仕組みを検討します。</p>	文化スポーツ課 管理課	<p>① 【文化スポーツ課】 優先利用調整により、より有効的効果的に施設利用の向上を図った。また、優先利用を活用しイベント等に取り組んだ。</p> <p>【管理課】 使用料の見直しを行った。令和8年4月施行</p> <p>② 【文化スポーツ課】 検討等行えなかった。</p>	<p>① 【文化スポーツ課】 引き続き、優先利用調整により、有効的効果的に施設利用の向上を図るとともに優先利用を活用したイベント等に取り組む。また、持続可能な施設運営に資するため、公園管理者か担当所管課とも種々検討を行う。</p> <p>【管理課】 使用料の見直しに伴い、利用者への丁寧な周知を行う。</p> <p>② 【文化スポーツ課】 部活動地域移行が本格化することにより、スポーツ活動を担う団体の連携や新たな体制づくりの検討を行うなど仕組みづくりに向けた検討を行う。</p>
----	-------------------	--	----------------	---	--

2. スポーツ施設の整備

36	安全安心にスポーツができる施設管理	①スポーツ施設の更新には、競技規則に沿った整備をするとともに安心してスポーツ活動ができるよう施設整備を進めます。	文化スポーツ課 管理課	<p>【文化スポーツ課】 城山体育館に空調設備の導入し、熱中症対策措置を講じるなど安心して活動ができる整備が行われた。また、駒ヶ谷体育館においても同様に空調設備を導入し、熱中症対策を講じる整備を行った。</p> <p>【管理課】 工事にあわせて空調設備を導入し、熱中症対策措置を講じるなど安心して活動ができる整備を実施。 ・城山体育館 R5～R6に大規模改修工事实施（空調設備はR6年7月より稼働） ・駒ヶ谷体育館 R6～R7に施設の空調設備等改修工事实施（空調設備はR7年6月より稼働）</p>	<p>【文化スポーツ課】 公園管理者や担当所管課とも連携を図り、施設整備等の検討を随時行っていく。</p> <p>【管理課】 工事にあわせて空調設備を導入し、熱中症対策措置を講じるなど安心して活動ができる整備を実施。 駒ヶ谷体育館 R6～R7に施設の空調設備等改修工事实施（空調設備はR7年6月より稼働）</p>
37	既存施設等の有効活用と再整備(陸上競技場等)	①既存施設等を有効活用するため、市内外からの集客も見込んだ施設の再整備と合わせ、現在丹有地域にない競技規則に沿った陸上競技場や都市型スポーツ施設の整備を検討します。また、今後、持続可能な施設運営を行うために、民間活力の導入も検討しつつ改修等に必要経費についても適正な利用者負担を検討し、スポーツ施設の再整備を進めます。	文化スポーツ課 建設課	<p>【文化スポーツ課】 取り組みなし。</p> <p>【建設課】 実績なし。</p>	<p>【文化スポーツ課】 再整備等の際は、公園管理者や担当所管課、関係団体からの意見も伺い施設整備等の検討を行う。</p> <p>【建設課】 スポーツ担当課と協議を行う。</p>

3. スポーツと環境

	具体的な施策	具体的な施策の内容	担当課	これまでの取り組み実績(R6年度実績) (具体的な取り組み内容)	R7年度における取り組み・課題など
38	スポーツを通じたSDGsの推進	①すべての人が自分に合ったスポーツを見つけることで生涯スポーツを行い、健康年齢を伸ばせるよう健康と福祉の充実を図ります。 また、スポーツを通じて地域コミュニティの活性化を図ることで、住み続けられるまちづくりを推進します。	文化スポーツ課	【文化スポーツ課】 ノルディック・ウォーキング等をはじめ、気軽に体を動かすことやスポーツする機会を提供し、健康の維持増進を図っている。また、スポーツクラブ21をはじめ、地域などの身近なところでもスポーツが行え、スポーツを通じたコミュニティの推進も図っている。	【文化スポーツ課】 引き続き、ノルディック・ウォーキング等を通じて、気軽に体を動かすことやスポーツする機会を提供するとともに、健康福祉部門とも連携した取組を図っていきたい。また、地域などの身近なところでもスポーツが行え、スポーツを通じたコミュニティも継続的に推進を図っていく。